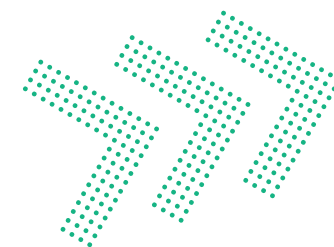




COMPANY PROFILE

会社案内



B | BRAUN
SHARING EXPERTISE

ビー・ブラウンエスクラップ株式会社

VISION

わたしたちは、世界の人々の健康を守り、
向上させていきます。

MISSION

Sharing Expertise(専門知識の共有)と技術力で、
ひとつ先の医療を牽引していきます。

VALUES

私たちが行うことすべての土台となる6つのバリューは、企業の姿勢のみならず、社員一人ひとりの日々の仕事の中に息づくものです。
バリューに基づく経営判断、製品・サービスの開発、業務プロセスや働く環境などを通じ、私たちはひとつ先の医療を推し進めてまいります。

信頼
Trust

VALUES 01

責任
Accountability

VALUES 02

多様性
Diversity

VALUES 03

CULTURE

製品やサービスに真摯に向き合い、お客さまとの信頼関係を築く。自らの仕事に誇りと責任を持って結果を出し、成長に繋げる。多様な意見や考え方を受け入れ、そこからイノベーションを創り上げていく。信頼、責任および多様性の3つのバリューは、私たちの企業カルチャーの核となるものです。

持続可能性
Sustainability

VALUES 04

革新性
Innovation

VALUES 05

効率性
Efficiency

VALUES 06

OUR RESPONSIBILITY

私たちはファミリーカンパニーとして、次世代を見据えた長期的な視点に立ち、価値ある製品やサービス、ソリューションをお客さまにお届けできるよう努めています。社員・組織の成長を通じて医療に貢献し、けん引していくサステナブルなビジネスを継続していくこと。それが、私たちの責任です。

イノベーションと多様性を尊重するカルチャーで オンリーワン企業を目指す

1839年にドイツで創業以来、安全で高品質な製品とサービスを提供し、世界の医療分野のリーディングカンパニーとして歩み続けているB. Braun。歴史あるファミリー企業であるからこそ持つことのできる長期的な視点で、持続可能な社会や環境を大切に考えています。

日本法人であるビー・ブラウンエースクラップ株式会社では、ドイツで培った技術、製品、サービスやソリューションを提供するとともに、栃木県に先進的な製造工場を持ち、全世界の医療現場で使用されている局所麻酔針の35%を生産するなど、日本からも世界の医療に貢献しています。

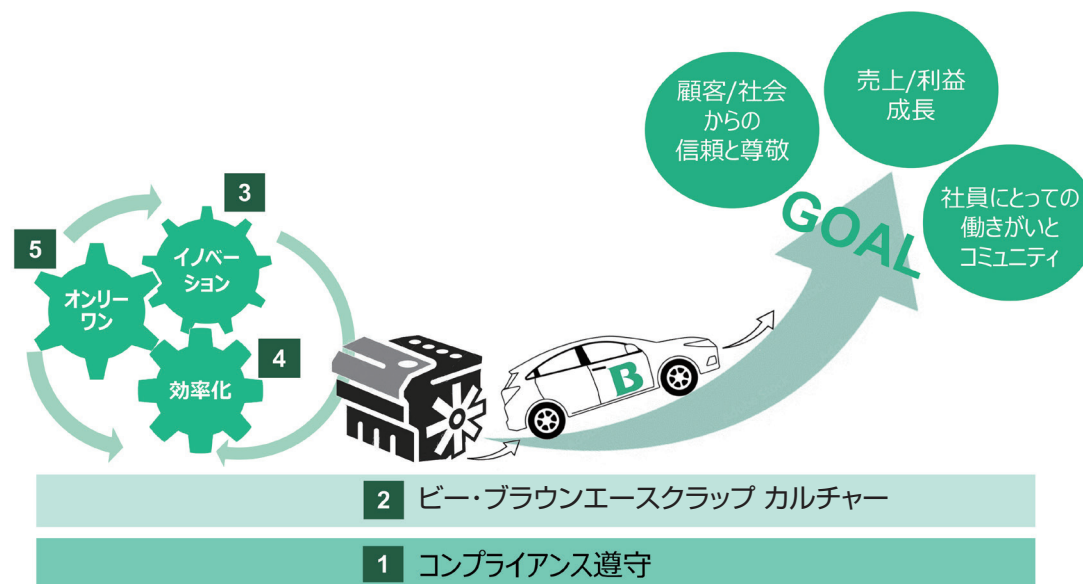
今後、当社は益々「イノベーション拠点」としての価値を高めて参ります。医療従事者やパートナー企業の方々と協働し、最先端の技術や知見を、日本そして世界の医療に繋げます。また、社員一人ひとりが働きがいを感じることで、多様性に富んだ企業カルチャーを追求していきます。

「患者さまの健康のために、世界のために」という誇りと責任を持ちながら、「オンリーワン」を目指すB. Braunがここにあります。



ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
代表取締役社長
丸上 琢也

ビー・ブラウンエースクラップ株式会社の 目指すゴールと5つのキーワード



幅広い診療領域の製品、サービス、 ソリューションを通じて医療に貢献



ホスピタルケア&アヴィタム 事業本部

トップシェアを誇る局所麻酔領域では、疼痛緩和を通じて、患者さまの早期社会復帰にも貢献しています。創傷ケアなどでは在宅領域も視野に入れた取り組みを行っています。主に院内で使用される麻酔・輸液療法製品、ならびに院内や在宅で使用される創傷ケア・自己導尿カテーテル製品を扱っています。

オーソペディック 事業本部

広く知られるようになった人工関節を中心に、整形外科、特に骨に関する疾患、疾病に関連する製品を扱います。高齢化社会の中で、患者さまの活動性に直結する分野として、製品を通じて患者さまの早期社会復帰、QOL向上に貢献します。

ジェネラルサージェリー 事業本部

様々な開腹手術に使用する器具や縫合糸および患者さまの手術後の負担の軽減や早期の社会復帰を実現するため、内視鏡外科手術と呼ばれる小さな傷口を造設し、そこから様々な手術器具を挿入し、外科的手術をするための多数の医療器具を扱っています。

ニューロサージェリー&スパイン 事業本部

あらゆる生命活動の重要な部分を担う中枢神経領域の疾患を取り扱う脳神経外科および脊椎脊髄外科領域におけるトータルサプライヤーとして、繊細な手術を行う医師や医療従事者の方々を、製品やサービスを通して最大限にサポートし、患者さまのQOL向上へ貢献します。

Made in Tochigi

日本の技術と品質を栃木から世界へ



麻酔針の製造拠点、栃木工場

栃木工場は、B. Braunグループの複数の製造拠点のひとつとして局所麻酔針を製造し、世界各国へ供給しています。硬膜外麻酔などで使用される局所麻酔針において世界でもトップシェアを誇るB. Braunグループの麻酔針のおよそ80%を、この栃木工場で製造しています。これは、全世界で使用される局所麻酔針の35%に相当します。

新製品の開発、改良を担う新工場

2017年3月には、世界的な局所麻酔針の需要拡大を背景に、生産キャパシティの増大などを目的とした新工場が竣工しました。最新の自動機も続々と導入されており、高品質の製品を安定供給できる体制をたゆまず強化しています。さらに2019年にはR&D部門を立ち上げ、ドイツ本社と提携した新製品の開発や自動化の促進など、将来を見据えた基盤整備も進めています。現在は主に、ドイツでの製品開発のサポートや国内製品の改良などを行っています。

日本から世界へ

日本に製造拠点を置く外資系医療機器メーカーは非常に稀であるなか、栃木工場の存在は、B. Braunグループがいかに日本の製造技術と品質管理を高く評価しているかの表れです。世界水準の“Made in Tochigi”製品を日本から世界へ。栃木工場の担う役割は益々大きくなります。

ISO認証

1997年
「ISO9001/EN46001」

2004年
「ISO13485」

2018年
「ISO14001」「ISO45001」

ISOについて

栃木工場は1997年に、品質管理の世界標準である「ISO9001/EN46001」の認証を取得。2004年の「ISO13485」の認証に続き、2018年には環境マネジメントシステム「ISO14001」および労働安全衛生マネジメントシステム「ISO45001」の認証も取得し、環境と安全衛生を統合したEHSマネジメントシステムの運用を開始しています。企業のサステナビリティはもとより、ステークホルダーとの信頼関係の構築、環境保全への貢献のための活動に取り組んでいます。

品質へのこだわり、製品価値を維持する

エースクラップテクニカルサービスセンター

栃木工場は、エースクラップテクニカルサービスセンター（以下、ATSC）という修理・メンテナンス部門を持ち、モーター製品、硬性内視鏡製品、手術器具に至るまで幅広い修理・メンテナンスサービスを展開しています。ATSCでは、ドイツで研修を受け、修了証を取得した技術者、もしくは研修修了者からトレーニングを受けた技術者のみが修理・メンテナンスを行い、高い修理・メンテナンス品質を保っています。ATSCで手術器具を新品同様にする修理により、手術中の破損リスクを低減し、製品寿命を延ばすことで「安全性」と「経済性」を両立させます。



幅広い診療領域をカバーする 製品ポートフォリオ

輸液療法

針刺し事故防止機構付き/血液曝露防止弁付き静脈留置針「イントロカンセーフティ3」は、安全性と操作性を追求した基本設計で、固定力も向上し、医療従事者・患者さまの安全を確保する製品として急速に普及しています。輸液療法を行う際に使用される陽圧置換式ニードルレスバルブ・輸液セット・三方活栓・逆流防止弁等の輸液関連製品を幅広く取り扱っています。



創傷管理

皮膚欠損用創傷被覆材「プロントザン」は、創面環境調整に使用される創傷用ゲルと創傷洗浄用ソリューションの製品構成で、それらを併用する積極的なアプローチにより、バイオフィルムによる創面への負担軽減、創面の菌の増殖抑制、疼痛の緩和が期待されます。褥瘡、糖尿病性足潰瘍等の難治性創傷治療に新たな抗菌・浄化アプローチを提供します。



水頭症治療用シャントバルブ

ドイツ・Miethke(ミートケ)社と1999年に提携を開始し、日本をはじめ世界中にMiethke重力可変式シャントバルブを届けています。重力可変式シャントバルブは、患者さまの姿勢の変化に対応して、自動的にバルブ開放圧が変化するという特徴を有しています。また、医師と開発チームの連携により、継続して新製品の開発、および既存製品の改良に取り組んでいます。



脊椎脊髄外科(椎体間ケージ)

脊椎固定術において、固定性をより高めたい場合にペディクルスクリューと併用されるのが椎体間ケージです。背骨と背骨を連結している組織(椎間板)を除去し、そのスペースに椎体間ケージを埋入し、上下の背骨と背骨を癒合させ安定化を図ります。当社の椎体間ケージには、骨癒合しやすいとされるチタン製のコーティングが施されており、高い初期固定力と骨に近い弾性、術後の画像評価のしやすさという特長を兼ね備えています。



疼痛管理・局所麻酔

日本の麻酔科医師のニーズに合わせ栃木工場で製造された針や、ドイツ・アメリカで製造された世界共通のカテーテルを国内でキット化した「ペリフィックス」は、トップシェアであり、お客さまより信頼を得ています。また、近年では多くの施設で実施される神経ブロック用の神経刺激装置や末梢神経ブロック針も取り揃えており、疼痛管理の質の向上に貢献しています。



コンチネンスケア

間欠性尿管用カテーテル「アクトリン」は、尿意を失った方や、神経因性膀胱および前立腺肥大症等の下部尿路閉塞により排尿が困難な方の自己導尿にご使用いただく単回使用カテーテルです。カテーテル表面に親水性潤滑剤がコーティングされており、開封後すぐに使用できるとともに、患者さまの状態に合わせてお役立ていただけるよう、採尿バッグが一体化された製品もご用意するなど、開封・操作性に配慮した設計となっています。



血管内治療 脳血管内・IVR領域(ヒストアクリル)

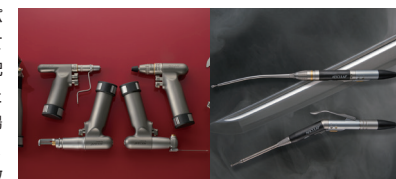
ヒストアクリルは、主成分であるNBCA(n-butyl-2-cyanoacrylate)が血液中のヒドロキシシリオンと反応することにより重合し、硬化します。

この機序は生体凝固能に頼らないため、血液凝固能が低下した状態でも塞栓効果があります。血管内治療での適応拡大承認を取得し、IVR領域用及び脳血管内領域用は特定保険医療材料として保険収載されています。



パワースystem

ドイツ・Aesculap社が初めてパワースystemを手術用機器として開発したのが1904年。以来1世紀を超えて電動モーターを医療用として磨き上げてきました。日本市場の特殊なニーズを製品に反映させ、ドイツ製の日本向けモデルを多数開発しています。



脳神経外科(脳動脈瘤クリップ)

頭蓋内脳血管にできた異常なコブ、これが脳動脈瘤です。破裂してしまった場合はクモ膜下出血となってしまいます。破裂した脳動脈瘤もしくは破裂を未然に防ぐために脳動脈瘤の頸部(ネック)に留置し、脳動脈瘤への血流を止めるインプラントが脳動脈瘤クリップです。



脊椎脊髄外科(ペディクルスクリュー)

変性疾患や外傷などにより、日常生活を送ることが困難になるほどの神経症状が発症することがあります。原因を取り除くために行われる脊椎固定術において用いられるのが、背骨を固定するためのペディクルスクリューと呼ばれるネジです。当社のペディクルスクリューシステムは、ユニークなデザインにより骨内における引抜強度を高め、効率的かつパワフルに脊椎をより良い姿勢に矯正・固定するのに適した特長を有しています。



滅菌コンテナシステム

世界をリードする滅菌コンテナシステムのメーカーです。1971年に世界初の滅菌コンテナを開発しました。滅菌器械の保管、搬送および安全な回収といった滅菌材料の供給サイクル全体を標準化し、管理することを可能にします。当社の滅菌コンテナは、革新的な技術と使いやすさがあります。また、複数のモデルとサイズがあり、手術器械の再生処理において、総合的なソリューションを提供しています。



縫合製品

当社の創傷閉鎖（ウンドクロージャー）製品は多様なラインアップを揃えており、日本では主に合成吸収糸と皮膚用接着剤を取り扱っています。合成吸収糸はモノフィラメント縫合糸「モノシン」・「モノプラス」、ブレイド縫合糸では「ノボシン」の3種類で、スペインのバルセロナ近郊にあるRubiで製造されています。質の高い縫合糸と鋼製手術器具メーカーの強みを生かした針を組み合わせ、医療に貢献します。



歯科治療

世界にその品質を誇る手術用外科器具を中心に、最新のインプラント治療にも対応する充実の製品群を展開するのが歯科治療分野です。口腔内治療ではその衛生管理や器具の再生処理についても注目が集まっており、患者さまが安心して治療を受けられるようサポートを続けています。



獣医療

欧州の畜産産業にルーツをもつAesculapブランド獣医療製品の歴史は古く、以前は大動物と分類される牛・馬・羊などを対象にした医療器具を製造・販売してきましたが、現在は今日のペットブームに沿うかたちで犬・猫に代表される愛玩動物を対象にした医療器械を日本国内にも紹介しています。



鋼製手術器具

手術で使用する一般的な鋼製器具から各診療科で使用する専門的な鋼製器具まで4,000品目以上の器具を取り揃えています。ドイツ・Aesculap社では、150年以上に渡り鋼製器具を開発・製造してきました。製造においては、熟練のマイスターの技術と先進的な技術を融合させ、精密性と機能性を追求しています。全ての工程を自社のみでおこない、高品質のAesculapブランド製品を提供しています。



整形外科(人工股関節)

整形外科の中でも股関節に関連する製品を提供しています。変形性関節症などで日常生活を送ることが困難な患者さまや、高齢者に多い大腿骨頸部骨折の患者さまの治療に使用する人工股関節を取り扱います。現在では一般的となった「骨温存」という、患者さまが元々持つ骨を活用する人工関節を最初に提唱しました。近年では、患者さまの体型や骨質に合わせて、よりフィットする形状の人工関節を選択できるようなラインアップを提供しています。



整形外科(人工膝関節)

人工膝関節置換術における確かなパートナーとして当社の人工膝関節ポートフォリオをより深く知っていただくことが私たちの喜びであり、最大の願いです。最新の技術水準を備えた近代的なインプラント製造施設、先進的な開発、卓越したバイオメカニクス研究所、そして先端材料の継続的な開発を基盤として、私たちは日々、誇りを持って高品質の製品を提供しています。



内視鏡外科

患者さまの負担を軽減することを目的に、今や標準治療の位置づけとなっている内視鏡外科手術。呼吸器外科や一般外科、婦人科・泌尿器科を中心に癌から良性疾患の幅広い手術において、様々な製品を提供しています。ドイツで開発・製造され、高品質で、独自の特徴を有した、内視鏡下で組織を把持・剥離・切開するための鉗子と呼ばれる製品や電気エネルギーを用いて組織を融合する製品などで、手術時間の短縮や合併症の軽減に貢献します。



整形外科(ナビゲーションシステム)

術前、術中の画像データの入力が不要のイメージフリーナビゲーションです。

TKA－人工膝関節置換術用アプリケーション

術中のキネマティックデータと解剖学的ランドマークデータの登録により、高い精度の下肢機能軸や骨切り角度/量をリアルタイムに計測します。

THA－人工股関節置換術用アプリケーション

人工股関節置換術において術者が必要とする術中計測値により、複数のプログラムから選択することができます。



整形外科(骨折治療)

高齢者に多い4大骨折のうち、大腿骨転子部と上腕骨近位部骨折治療に関する製品を提供しています。ユニークな特徴を持つ私たちの製品は今後もさらに増加する高齢者の骨折治療材料の一つとして、重要な役割を担っています。



製品に関するお問い合わせはホームページまたはカスタマーサービスセンターへ

ホームページ

www.bbBraun.jp

カスタマーサービスセンター

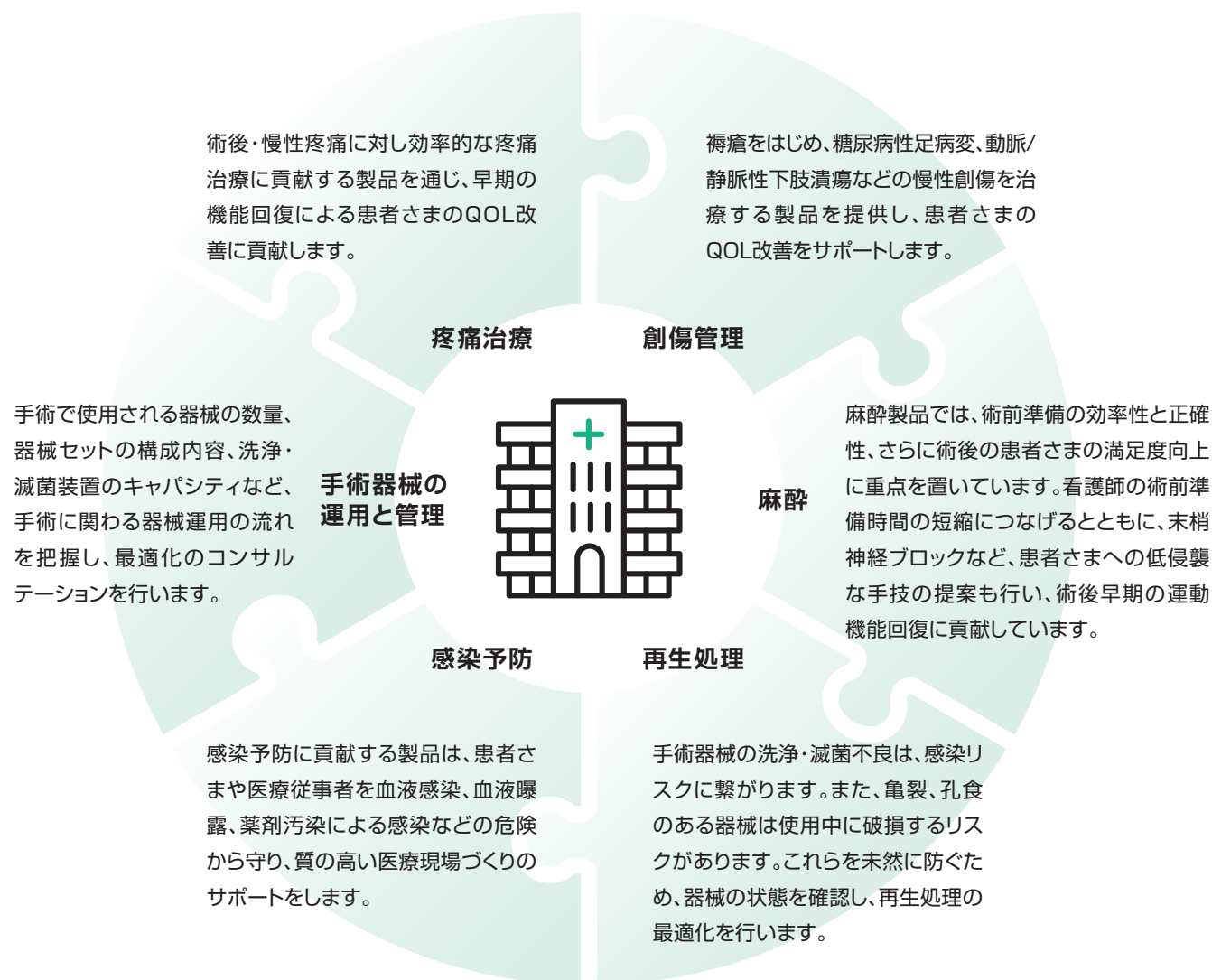
整形外科関連製品

☎ 0120-161-743

その他製品

☎ 0120-401-741

Expertise(専門知識)を活かし、 信頼できるパートナーとして



エースクラップアカデミー

専門知識の共有・実践を目的として1995年にドイツで創立されたエースクラップアカデミーは、人々の生命と健康を守ろうと努力するすべての人々の生涯学習を支援する教育フォーラムです。世界40カ国以上にある拠点と、B. Braunグループがカバーする幅広い診療領域を背景に、その分野の専門家を講師陣に迎え、様々なプログラムをグローバルに展開しています。外来診療から手術室まで、医師や看護スタッフから病院経営者まで、レクチャーから手術手技の実習まで、対面型からオンライン、E-ラーニングまでと、その対象や形態は多岐に渡ります。日本では、医療分野のみならず、病院経営や組織運営に役立つ様々なプログラムも含め、医療に携わるあらゆる方々に学びと情報交換の場を提供していくことを目指します。



豊富な学びの機会を自らの成長へ 社員が安心して力を発揮できる職場を

人材育成のビジョン「次の10年を担う社員の育成が、会社の発展に繋がる」

ビー・ブラウンエースクラップには、4つの柱に基づく、人材育成のための明確なビジョンがあります。

01

継続的に学び続けるカルチャー：学習は自発的に行うものであり、当社の社員は、成長のマインドセット、リーダーシップを発揮することが奨励されます。人事はグローバルスタンダードの研修体系を用いて社員の育成をサポートします。



02

社員をエンパワーする：社員は自分自身のキャリアと成長に責任を持ちます。そのために、どこでもいつでも学べるツールを提供します。



03

イノベーションを加速する：社員の学びは、会社の成長とイノベーションを巻き起こす燃料となります。



04

コンプライアンスの遵守：学習により、医療機器メーカー、ヘルスケアカンパニーとして私たちは、全ての規制要件を確実に満たし、それを完全遵守します。



グローバルで統一されたシステム

グローバルで共通のトレーニングマネジメントシステムを導入することにより、全世界の全社員が標準化された共通のシステムを使用し、グローバルの研修カタログから学びたい科目を受講することが可能です。(内容により国別、業種別、役職別に受講科目の指定はあります。)このような、グローバルラーニングシステムでは、評価から受講履歴までを一気通貫で管理します。多くの研修コンテンツから社員自身が必要と思うものを選択し、学ぶことが出来ます。また上司が部下に受講してほしい科目を指定することも可能です。

ビー・ブラウンエースクラップが 提供するベネフィット

医療に携わる企業として、コンプライアンスはすべての基本となります。職場がコンプライアンスに準拠した環境であることで、社員は安心して仕事に専念することができます。また、柔軟な働き方の選択肢や、福利厚生などを通じ、社員のワークライフマネジメントをサポートしています。

柔軟な労働環境

フレックス勤務制、リモートワーク、ワーケーション

福利厚生サービス

ベネフィット・ステーション、インフルエンザ予防接種補助、確定給付年金制度

BENEFIT

メモリアル休暇

永年勤続表彰

認証

ホワイト企業判定 最高位SSS評価／
健康企業宣言東京推進協議会が発行する
「健康優良企業 銀の認定証」

世界の人々の健康を守り、向上させることをビジョンに 世界の医療をリードするB. Braun グループ

B. Braunの大きな特長は、変化に適応しながら前進する能力にあります。医療テクノロジーのリーディングカンパニーとして、世界の人々の健康を守り、向上させることをビジョンに掲げ、180年以上に渡り、ヘルスケア市場を牽引してきました。その長い歴史は、変化と前進の歴史でもあります。B. Braunは、カスタマーやパートナーとのSharing Expertise(専門知識の共有)と技術力とで、ヘルスケアの進歩を推し進めています。



社員数

65,000人



子会社を置く国の数

64カ国



取扱製品数

5,000以上



投資額

€647million
(893億円)



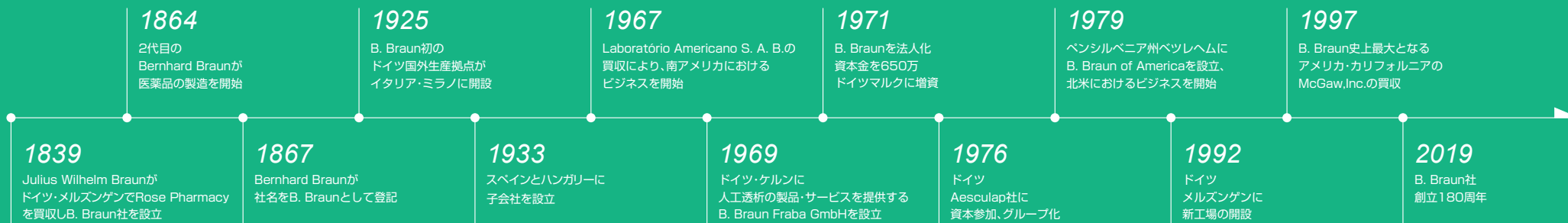
研究開発費

€466million
(643億円)

Annual Report2022 より



B. Braunグループ History



会社概要

ビー・ブラウンエースクラップ株式会社は、1986年に従業員3名からスタートしました。

B. Braunグループの日本法人として事業に邁進し、現在は500名を超える組織となり、確実な成長の歩みを続けています。

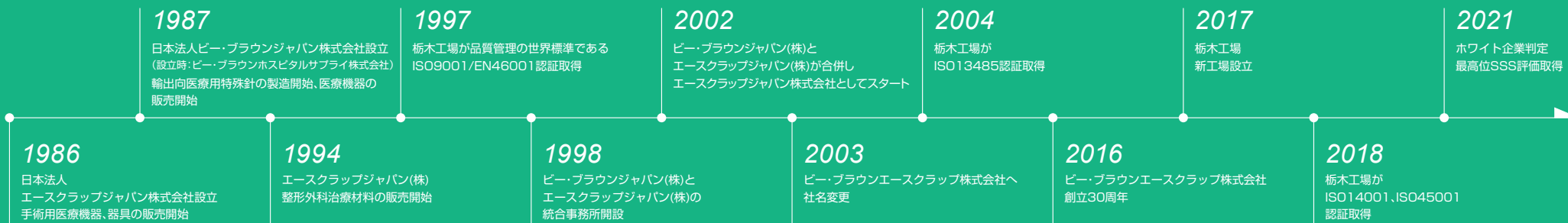
名 称	ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
代表者	丸上 琢也
事業内容	医療機器の製造販売・修理及び輸出、 動物用医療機器の製造販売
主要納入先	国公立をはじめとする全国主要病院
設 立	1986年11月
資本金	2億円
従業員	511名(2023年1月現在)
営業許可	第一種医療機器製造販売業、医療機器製造業、医療機器修理業、高度管理医療機器販売業・貸与業、 第三種動物用医療機器製造販売業



皆さんの声を聞かせてください。
COMPANY PROFILE(会社案内)に
関するアンケートはこちら



ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 沿革



ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
www.bb Braun.jp



本 社

〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-16 JEI本郷ビル
TEL 03-3814-2525

カスタマーサービスセンター（お問い合わせフリーダイヤル）

〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-16 JEI本郷ビル

整形外科関連製品



0120-161-743

その他製品



0120-401-741

栃木工場

〒328-0101 栃木県栃木市都賀町大柿285
TEL 0282-92-8622 FAX 0282-92-8628

HDC（羽田商品管理センター）

〒144-0042 東京都大田区羽田旭町11-1 羽田クロノゲート物流棟7F
ヤマトロジスティクス株式会社 羽田メディカルセンター内

CDC（中央商品管理センター）

〒347-0112 埼玉県加須市芋莖1248-12
三井倉庫株式会社 P&Mセンター内